

# 小学校全学年「動く学校だより」

使用ツール

## Key Note

活用シーン

○1週間～10日に1回のペースで、動画入りの学校だよりを作成した。児童タブレットに共有し、タブレットを持ち帰った際に、家庭で保護者に見てもらおうようにした。

子どもの姿・授業の様子、成果等

○動画があることで、紙面では伝えられない学習活動の様子を伝えることができた。

○紙面での学校だよりは月1回の発行であるため、活動や行事の様子をタイムリーに発信することができた。

山崎町立高富小学校「動く学校だより」

## 頼もしい子

No.6 2021/10/22/

### 運動会の練習をがんばっています

緊急事態宣言が解除された10月から、運動会の練習を始めました。短い期間の、しかも着せ対策やコロナ対応など、いろいろ制限がある中での練習ですが、どの学年もがんばっていると感じます。低学年は、体を動かすことそのものを楽しんでいる子が多いようです。高学年になるにつれ、先生の話を一層聞いたら、その後は自分で考えたり判断したりして動く姿が見られます。コロナ禍の行事ですので、観客も参加者も少ないですが、子どもたちが主体的に取り組む力を育てるという点では、変わりなく意気込みを感じています。

3、4年生の演技練習日は、「エイサー」です。動き始めや、動きを止めるところが難しかったです。マスクの下の表情は、ずっと清々しく伸びやかであることがうかがわれる調子です。

「うさぎ」学校だより」の読後アンケート  
https://forms.gle/5WRCRvzgs6JwLdK9  
上のアドレスをクリックして、読後のアンケートにお答えください。たよりを見ていただいた確認にもなります。



山崎町立高富小学校「動く学校だより」

## 頼もしい子

No.11 2021/12/6/

### 第2回人権集会

12月1日に、第2回人権集会を行いました。理念だけにならないよう、5、6年生の運営委員を中心に、「よいこと見つけ」「ほめ言葉」「さん付け呼び」の3つを行動のめあてとして取り組んできました。これらのことが「誰にでも」「誰とでも」できることを目指してきました。このような人権を大切にする行為や公平公正な態度は、大人にだって難しいことです。だからこそ、人権集会のような機会を通じて、「大切なこと」として、大人と子どもが一緒に学ぶことが必要なのではないかと考えています。

(一) 1学期から取り組んでいたこと、学校ごとにまとめた、宣言として発表しました。

(二) 学校で取り組んで来たこと、全校の場で発表しました。

「うさぎ」学校だより」の読後アンケート  
https://forms.gle/5WRCRvzgs6JwLdK9  
上のアドレスをクリックして、読後のアンケートにお答えください。たよりを見ていただいた確認にもなります。

